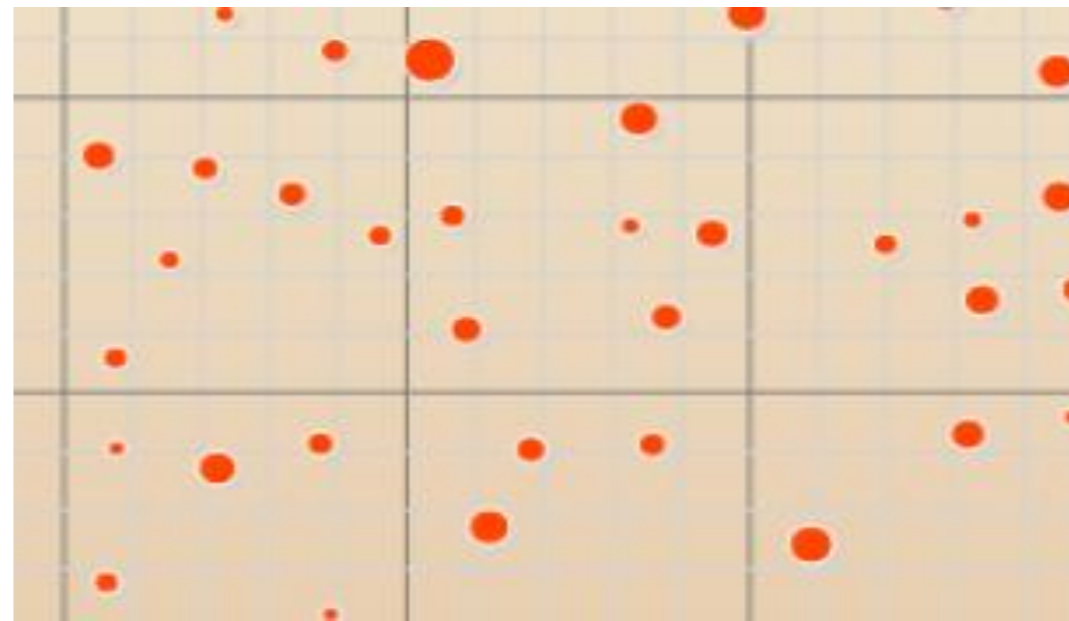
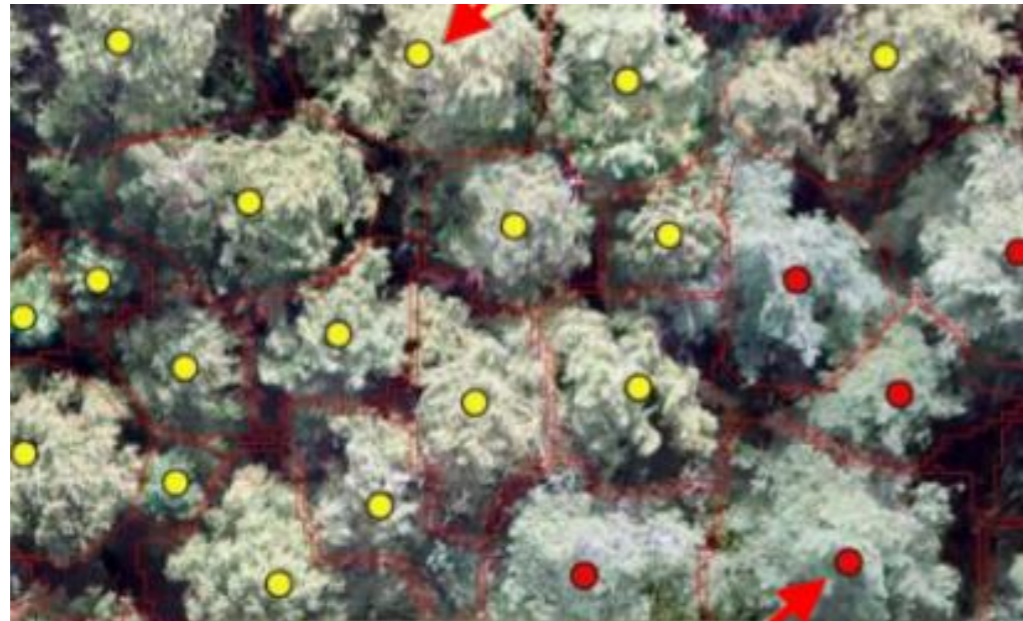


OWLMatching

樹頂点とOWL立木位置マッチングソフト

上空の衛星・航空機・ドローンのレーザや画像解析により得られた樹頂点とOWL立木位置とのマッチングを行うことで、立木1本1本の対応付けが可能になります。
これにより、OWLの立木情報を用いることで、上空広域換算の精度向上が促進されます。

上空からの樹頂点位置（左図）と
OWL立木位置（右図）とのマッチング



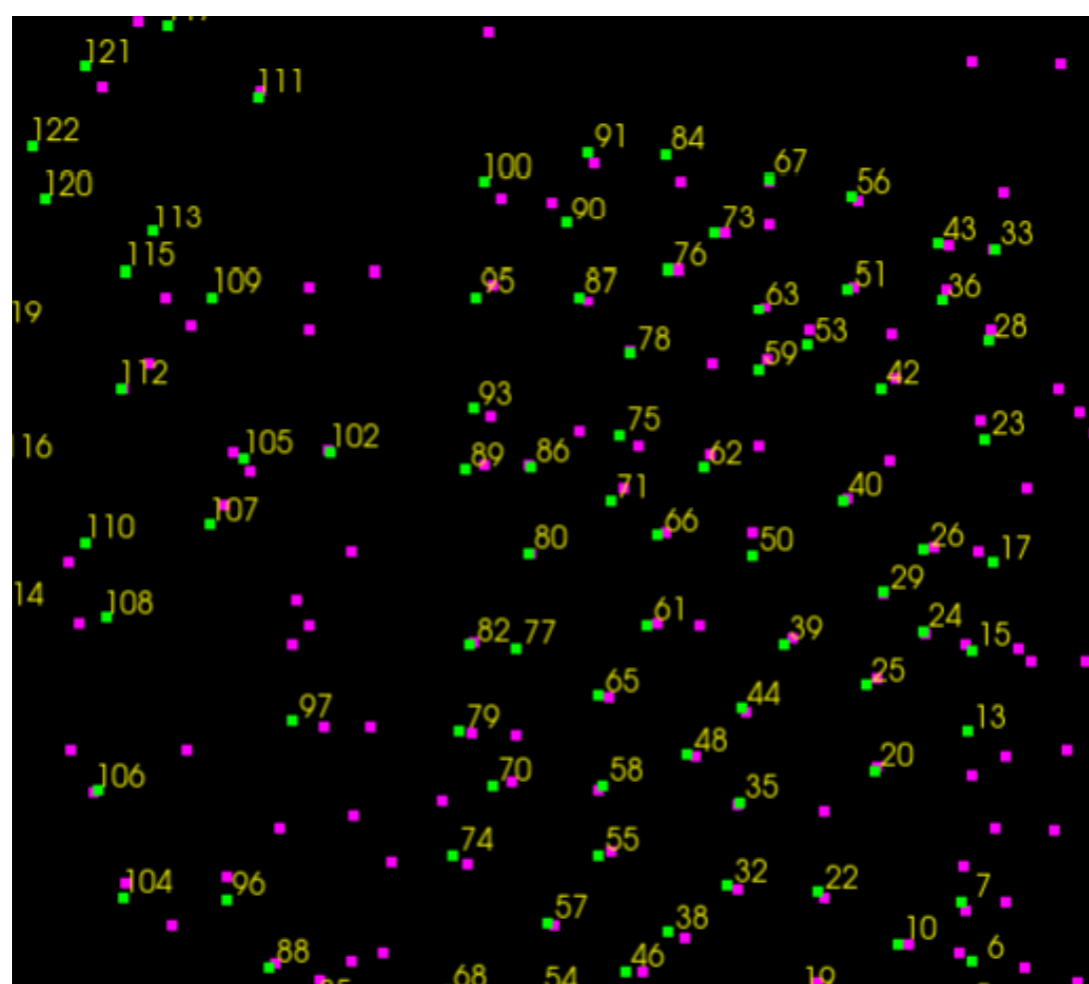
樹頂点_id, 経度緯度or平面直角座標 (X,Y)

OWL_id, 相対位置 (X,Y) or 経度緯度or平面直角座標 (X,Y)



3本の木の対応付けを入力

樹頂点_id	10	60	105
OWL_id	5	45	67



樹頂点データ点 ■ マatching結果（位置図）
OWLデータ点 ■ ★ 対応付けがわかるように位置をずらして表示★

樹頂点_id	OWL_id	x方向ズレ (m)	y方向ズレ (m)	ズレ量 (m)
10	5	-0.11	0.13	0.17
×	6	-0.22	-0.02	0.22
13	7	0.39	-0.28	0.48
16	8	-0.12	0.35	0.37
18	9	0.19	0.26	0.32
23	10	0.04	-0.37	0.37
31	11	-0.21	0.17	0.26
33	12	-0.03	-0.33	0.34
38	13	0.21	0.12	0.24
43	14	-0.12	-0.06	0.14
47	15	0.47	-0.14	0.49

対応付け出力データのサンプル